

バス車内における新型コロナウイルス感染防止対策について

いつも、茨急バスをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

弊社におきましては、新型コロナウイルスの感染対策として、以下の取り組みをしていますので、ご理解とご協力をお願いいたします

- ① 乗務員は、「手洗い」「うがい」「アルコール消毒」を励行し、マスクを着用しています。
- ② 乗務員は出勤時に体温測定を行い、平熱である状態を確認後に運行をしています。
- ③ 乗務員席脇には仕切板を設置し、また進行方向最前列の左右座席を空けて、ご案内時の飛沫対策をしています。
- ④ 走行中を含めて窓開けを行い（荒天時を除く）、また換気扇やエアコンを用いて換気をしています。
- ⑤ 茨急バスでは全車両に抗菌・抗ウイルス（可視光応答型光触媒スプレー）加工を行ってウイルス除去に努めています。

【可視光応答型光触媒施行】



※この光触媒スプレーは光触媒工業会の自主安全規格に適合しており
人体への安全性に配慮した設計となっております。